



前期終了にあたって

校長 池亀 貞則

今年度167名の新1年生が入学し、全校生徒511名、5年ぶりに5間口全年次各5クラス計15学級で新たにスタートして、早いもので半年が経とうとしています。保護者の皆様には、常日頃より、本校の教育活動やPTA活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスが5月8日（月）から5類となり、徐々にではありますが、コロナ禍前の日常に戻りつつあります。この間、入学式・始業式にはじまり、高体連や高野連・高文連の支部大会、テーマが「原点回帰」で4年ぶりに合唱や制限なく学校を公開した生徒会の最大行事である静高祭や盛り上がった陸上競技記録会、球技大会など、いろいろ多くの行事がありました。

中でも、8月上旬全国総合文化祭鹿児島大会に「書道部3年水野衣咲季さん」が参加しました。また、「馬術3年片桐渚咲さん・本間駿名さん」、「陸上競技部やり投げ3年山内樹さん」が全国大会である36年ぶりに開催された北海道インターハイに出場しました。このように、静高生が大いに活躍しています。

最後になりますが、令和5年度前期の半年間、大きな事故もなく、生徒たちが楽しく高校生活を送ることができておりますことに、保護者をはじめ地域、関係機関の皆様方に心より感謝申し上げます。今後も、本校の教育活動に対する皆様方のご理解、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



科目履修登録

情報ガイダンス部長 前田 晋吾

1年次生に本登録シートを配布しております。本校は単位制を採用しており、その特色が最も現れるところとなっております。入学時からさまざまなガイダンスを通して1年次生には「自分の進路希望を考え、科目選択をすること」を伝えてきました。まだ入学したばかりで、進路希望を考えるのは早い、と思われるかもしれませんが、静高では卒業後の将来のことを早く考え、準備を始める生徒の方が希望が実現すると考えています。

本登録シートは11月2日（木）が提出締め切りとなっております。それまでに三者面談を行い、保護者様にもご確認いただいた上で、履修科目を決定します。特に進学を希望する場合には、履修科目においてルールがあります。3年次になる前に科目選択の変更の機会があります。しかし、安易に変更できると思わず2年先をしっかりと見据えて考えるよう、学校でも伝えております。是非ご家庭でもお子様にお伝え願います。



立会演説会

生徒会部長 葛西 高成

9月12日（火）に生徒会役員選挙および立会演説会が行われました。今年度は、全校生徒が体育館に集まり実施されました。例年のことではありますが、非常に緊張感のある会となり、立候補者と応援者の真剣な演説に全校生徒が耳を傾けました。特に、生徒会長・副会長にはそれぞれ2名の生徒が立候補し、「静内高校の伝統を継承しつつ、発展させていきたい」思いを、それぞれの言葉で表明してくれました。演説後の開票作業を各クラスの選挙管理委員らで行い、無事に新生徒会執行部が決まりました。今年度後期から一年間にわたる彼らの活躍に、心から期待をしています。



球技大会

生徒会部長 葛西 高成

9月14日（木）、15日（金）に球技大会が行われました。特に2日目は天候に恵まれ、全15クラスが技を競い合い、汗を流しました。3年次生にとっては最後の球技大会、最後の大きな学校行事ということもあり、全クラス、競技や応援に熱が入っていました。生徒たちの競技に向かうまっすぐな姿勢や、クラスの垣根を越えて応援している姿が印象的でした。大会なので順位はつきませんが、全校生徒が1つの行事を笑顔で行うことが出来たのが、何よりの喜びでした。

実は、今年の大会は、非常に天候が心配される中での実施となりました。数日前から天気図にとらめっこしながら当日を迎え、1日目の中盤から終盤にかけて雨脚が強まり、競技を一部中断。1日目終了後は2日目の実施が危ぶまれ、大会延期やプログラム変更を検討し、生徒会執行部の生徒らが中心となり、夜遅くまで話し合いと準備を行いました。翌日も早朝よりグラウンドのチェック、実施可否の判断など、数多くのハードルがありました。

そんな中で、生徒会執行部、運営委員、教員、そして全校生徒が大会成功に向けて動いてくれました。特に、関係する部活動の生徒は、審判をはじめ、2日目のグラウンドの水抜きなど、大変な作業に尽力してくれました。さらに、本校の「時事問題研究」を履修している3年次生が、フェアトレードにて購入されたボールを紹介し、実際に競技で使用するなど、まさに日頃の教育活動の成果を強く感じた大会となりました。

来年も、今年のような素晴らしい大会になることを願っています。



進路指導部より

進路指導部長 矢野 永理

3 年次就職希望者は、9 月 3 日（日）に実施された国家公務員試験を皮切りに、9 月 1 6 日（土）の民間就職試験解禁に伴い、放課後は面接練習などに臨む生徒が増えています。高校卒業後は、人の役・社会の役に立つことが求められますが、どのように自分が社会に貢献しようと考えているか、具体的に表現できるよう面接練習を積んでいます。これまで高校生活で身につけた力を自分の言葉でしっかりと伝え、良い結果を手にして欲しいと期待しています。



保健室利用について

養護教諭 成田 百花

来室の訴えの約 6 割は内科症状で、頭痛の訴えが多くなっています。次いで「気持ち悪い」という訴えが多くなっています。

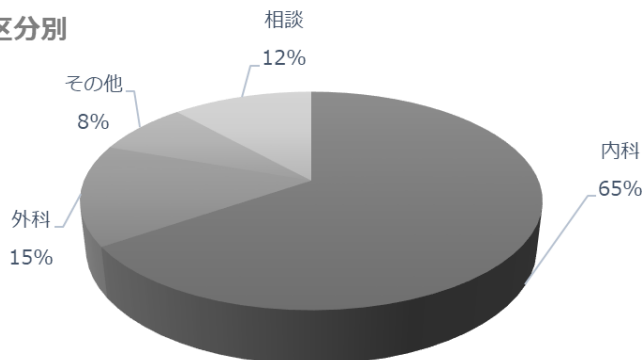
なお、学校では投薬を行っておりませんので、体質や体調に合った薬が必要な生徒は携帯するようにお願いします。

外科的症狀については、擦過傷が最も多く、次いで打撲となっております。応急処置はいたしますが、翌日以降はご家庭での対応をお願いしていますので、ご了承ください。

けがで受診した場合、年度初めに日本スポーツ振興センターに加入している方は給付の対象となる可能性があります。登校～下校間および部活動、休日の検定等で医療点 500 点以上 (3 割保健負担で 1500 円以上) が対象となります。

本校は月に 1 回程度カウンセラーが来校しております。主に生徒のカウンセリングを行っていますが、保護者の方が同伴することも可能です。面談を希望される方がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡ください。

区分別



内科	外科	その他	相談	合計
385	88	46	69	588



主な部活動大会結果

〈ソフトテニス〉

北海道高等学校新人ソフトテニス大会日高地区予選会
場所：静内川右岸テニスコート（7/30）
シングルの部 優勝（全道大会出場）佐藤 (2-2)

〈バドミントン〉

第 76 回 北海道バドミントン選手権大会
場所：ウインドヒルくしろスーパーアリーナ (7/26～7/29)
男子ダブルス 村井 (1-1)・村本 (1-5)
0-2 白糠高校 (1 回戦敗退)
女子ダブルス 大島 (2-2)・高田 (2-2)
2-0 遺愛女子、2-0 遠軽、0-2 旭川商業 (3 回戦敗退)
男子シングルス 村井 0-2 帯広柏葉 (1 回戦敗退)
女子シングルス 大島 1-2 遺愛女子 (1 回戦敗退)
高田 2-1 武修館
0-2 札幌北斗 (2 回戦敗退)
男子シングルス (3 年生の部)
杉本 (3-5) 0-2 札幌大学 (1 回戦敗退)

第 60 回 苫小牧市長杯高校新人バドミントン大会
場所：苫小牧市総合体育館 (9/17)

女子ダブルス 優勝 大島・高田
男子ダブルス 第 3 位 村井・村本
ベスト 8 森 (1-4)・有田 (1-5)
女子シングルス 優勝 大島
準優勝 高田
男子シングルス 第 3 位 村井

〈吹奏楽部〉

第 68 回 日胆地区吹奏楽コンクール
場所：苫小牧市民会館 (8/6)
高等学校 C 編成の部 金賞

〈美術部〉

令和 5 年度北海道高等学校文化連盟苫小牧支部美術展・研究大会
場所：新ひだか町公民館 (8/24, 8/25)
優秀賞 齋藤 (3-5) 平田 (2-1) 知里 (2-2) 影山 (1-5)
奨励賞 坪島 (3-5) 奥野 (2-1) 原口 (2-1) 佐藤 (2-4) 岡崎 (1-3)



10月の行事予定

1 日 (日)	開校記念日
2 日 (月)	後期始業式 身だしなみ指導
4 日 (水)	芸術鑑賞
9 日 (月)	スポーツの日
2 2 日 (日) ～ 2 6 日 (木)	見学旅行 (2 年次)
2 5 日 (水)	進路別体験学習 (1 年次)
2 6 日 (木)	進路相談会 (1 年次)